

給付終了の異動願(届) 及び認定報告

給付(新制度)
異動始期 2023年11月以降

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

下記のとおり願出(届出) いたします。

※貸与奨学金及び給付奨学金(旧制度)の「異動願(届)」は様式が異なります。別途作成してください。

学校名		学籍番号		届出年月日		20 年 月 日	
学部・学科(課程・研究科)		フリガナ		生年月日		西暦 年 月 日	
奨学生番号		氏名		学年		年	
5	2	0					

以下, 該当する異動種別(【退学】【辞退】等) 及び異動事由(病気, 経済事情等) を☑で選択。 **本枠は必須。**

記入者	☐【退学】		※「決定日」は、授業料未納により退学日/除籍日が遡る場合に記入。 (休学から復学せず退学/除籍となり、その日付が遡る場合も同様に記入。) 決定日に基ついた異動始期で「退学(除籍)」の入力をしてください。 ●授業料未納により退学日/除籍日が遡りますか。 いいえ → 記入不可		
奨学生	☐病気 ☐経済事情 ☐一身上 ☐その他				
学校	退学日/除籍日 (学籍を失った日)	20 年 月 日	はい 記入必須→	退学/除籍 決定日※	20 年 月 日

記入者	☐【辞退(短縮卒業・修了)】	
学校	卒業日/修了日 (学籍を失った日)	20 年 月 日

以下, 学校記入欄

1. 給付終了時点の適格認定

A. 今回該当している事由

右記の[注意1][注意2]を踏まえて、該当するものに✓(チェック)をつけてください。[注意1]

☐	① 修業年限で卒業できないこと(卒業延期)が確定した
☐ 廃止	② 修得単位数の合計が標準修得単位数の5割以下
☐	③ 出席率が5割以下など、学修意欲が著しく低いと学校が判断した
☐	① 修得単位数の合計数が標準単位数の6割以下
☐ 警告	② GPA(平均成績)等が下位4分の1以下
☐	③ 出席率が8割以下など、学修意欲が低いと学校が判断した
☐	④上記のいずれにも該当しない

「廃止」①～③及び「警告」①～③のうち、【特例1】が適用されるものには✓を付けません。

[注意2]

「警告②」について、【特例2】又は【特例3】が適用される場合は✓を付けません。

【特例1】	傷病・災害その他やむを得ない事由があると認められる場合
【特例2】	教育課程の特性
【特例3】	社会的養護を必要とする者

B. 判定

「A. 今回該当している事由」で付けたチェックの状況及び前回適格認定時の認定で該当するものを選択してください。(複数該当する場合は一番重い区分)

☐ 「廃止①～③」のいずれかに✓が入った	→	廃止	→ C.の設問へ
☐ 「警告①」又は「警告③」に✓が入り、前回認定は「警告」だった	→		
☐ 「警告①～③」のいずれかに✓が入り、前回認定は「停止」だった	→		
☐ 「警告②」のみに✓が入り、前回認定は「警告」だった	→	停止	→スカラACで「退学」処理後、本様式を機構へ送付
☐ 「警告①～③」のいずれかに✓が入り、前回認定は「継続」、又は今回が初回の判定だった場合	→	警告	
☐ 「④上記のいずれにも該当しない」に✓が入った	→	継続	

C. 「廃止」の場合の返還要否

「B. 判定」で「廃止」となった場合は、以下の該当するものに✓をつけてください。

☐ 修得単位数の合計が標準修得単位数の1割以下である場合	→	廃止(返還必要)	→スカラACで「廃止」(返還必要)処理後、 本様式 + 「給付様式17-別紙A」を機構へ送付
☐ 出席率が1割以下など、学修意欲があるとは認められない場合	→	廃止(返還不要)	→スカラACで「廃止」(返還不要)処理後、本様式を機構へ送付
☐ 上記のどちらにも該当しない	→		

2. 振込超過

☐有 ☐無	20 年 月～ 20 年 月
-------	----------------

※振込超過がある場合は異動の入力を行わず、「振込金受取書」のコピーとともに「給付終了の異動願(届) 及び認定報告」を本機構に送付してください。
組戻しを依頼した場合も異動の入力を行わずに送付してください。
3月以外の月が学年末の者については、「廃止(返還必要)」の入力を行わず、振込保留のみ入力して本届出を送付してください。

上記記載のとおり相違ないことを証明いたします。

(学校の証明) 20 年 月 日

学 校 名

担当部長※

※証明者は部長相当職以上の方としてください。

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸与業務(返還業務を含む)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

(機構使用欄)

最終振込年月	20 年 月	振込超過	☐有 ☐無	20 年 月～ 20 年 月	要返戻金額	円
--------	--------	------	-------	----------------	-------	---

提出先 異動・補導係	郵送の要否 必要	スカラAC入力 必要
---------------	-------------	---------------